

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年10月3日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年10月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【A排水路弁別型簡易放射線モニタの現場用監視端末の故障について】 当社社員が、A排水路弁別型簡易放射線モニタにおいて、新事務本館および免震重要棟の遠隔監視端末で「ネットワークエラー」の発生を確認。 現場を確認したところ、現場用の監視端末で故障メッセージが表示され、測定が停止していることを確認。 当該監視端末の再起動を実施したが、起動できなかったことから、監視端末の故障と判断。 当該監視端末の交換を行い問題ないことから、監視を再開。 なお、当該監視端末での監視と並行して、1日1回の手分析を実施しており、故障発生から、監視の再開までの間の手分析において異常がないことを確認。</p>	GⅢ	9月28日